

建設業経理士（原価計算） 出題論点

	1 (通常20点) 記述	概説書の章	2 (14点) 理論選択	3 (18点)	4 (12点) 計算	5 (34点) 総合問題
	1 工事原価計算の目的 工事間接費の工事別配賦計算	1 1章 8章	語句選択	建設機械の損料計算	材料費・副費計算	完成工事原価報告書
	2 予算設定の意義 積算上と報告書上の経費の相違点	1 6章 1 1章	正誤	仮設材料の損料計算	材料費計算	完成工事原価報告書
	3 個別と総合原価計算の相違点 労務作業の原価計算処理	4章 7章	語句選択	仮設資材の計算	部門費配分表	完成工事原価報告書

4	工事間接費を予定配賦する意義 仮設材料の損耗額配賦の意義と手法	8章 10章	正誤	建設機械の損料計算	総合原価計算	完成工事原価報告書
5	事前原価計算の意義 工事間接費の原価算入手法	4章 8章	正誤	部門別（連立方程式）	労務費会計	完成工事原価報告書
6	特殊原価計算の定義と活用 工事間接費の実際配賦	2章 8章	語句選択	社内損料計算	材料費計算	完成工事原価報告書
7	原価の本質の4要件 固定費負担の平準化	3章 3章	正誤	間接費の差異分析	工程別総合原価計算	完成工事原価報告書

8	工事進行基準と完成基準 原価企画・維持・改善	12章 18章	語句選択	社内損料計算	車両費率算定表	工事原価計算表
9	建設工事の原価計算の特性 仮設資材の工事原価配賦方法	5章 7章	正誤	部門別（連立方程式）	等級別総合原価計算	完成工事原価報告書
10	原価比例法における原価計算の役割 労務費の消費賃率	12章 7章	語句選択・原価計算全般	機械センター費の損料計算	車両費率算定表	工事原価計算表
11	施行者の義務を果たすためのすべての原価 予算編成・統制の意義	12章 1章	語句選択・原価計算全般	差額原価収益分析	労務費会計（仕訳）	完成工事原価報告書

12	原価計算制度の意義 工事間接費の配賦計算	2章 5章	語句選択・原価計算全般	仮設資材の計算	組別総合原価計算	完成工事原価報告書
13	工事原価総額の信頼性 材料副費の原価算入	12章 7章	語句選択・原価計算全般	NPV 累積的回収期間法による回収期間算定	組別総合原価計算	完成工事原価報告書
14	基準操業度 品質適合コストと不適合コスト	8章 18章	語句選択・原価計算全般	建設機械の損料計算	等級別総合原価計算	完成工事原価報告書
15	補助部門の配賦方法 累積的回収期間法	9章 19章	語句選択 連産品 ライフサイクルコストの内訳 原価管理の目的	差額原価収益分析	工程別総合原価計算	完成工事原価報告書

16	<p>キャパシティコスト・アクティビティコスト 期間予算編成に期待される機能</p>	<p>3章 16章</p>	<p>原価・非原価選択</p>	<p>設備投資の意思決定 タックスシールド・NPV</p>	<p>内製・購入意思決定</p>	<p>完成工事原価報告書</p>
17	<p>仮設材料費の把握方法 顧客ライフサイクルコストの意義と低減</p>	<p>7章 18章</p>	<p>原価・特殊現価選択</p>	<p>差額原価収益分析</p>	<p>部門費配賦(3法)</p>	<p>完成工事原価報告書</p>
18	<p>標準原価計算の目的と建設業への適用 関連原価の要件</p>	<p>17章 19章</p>	<p>正誤 経費に含まれる人件費 変動費と固定費 管理可能費と不能費 工事進行基準時のBS計上額 予定価格は実際価格か？</p>	<p>労務費会計（仕訳）</p>	<p>差額原価収益分析</p>	<p>完成工事原価報告書</p>

19	手待ち時間の意味と 処理方法 原価改善と原価維持	7章 18章	個別・総合選択	建設機械の損料計算	設備投資の意思決定	完成工事原価報告書
20	事前原価計算の種類 機会原価と支出原価	4章 3章	語句選択・建設業の特性と原	工事進行基準から見積額逆算	新規投資の意思決定	完成工事原価報告書
21	特殊現価調査とは 正味現在価値とは	2章 19章	正誤・原価計算全般 完成工事原価報告書の経費 完成工事原価報告書の人件費 材料の購入原価 前払金保証制度の保証料	建設機械の損料計算	内製・購入意思決定	完成工事原価報告書

22	工事間接費の変動予 算方式 標準原価計算の厳格 度	8章 17章	< 語句選択 > 前払い金保証制度 損料計算方法 異常な損失	仮設材料 (損料計算とすくい出し方式)	工期短縮の意思決定	完成工事原価報告書
23	経費の4つの把握方法 直接工事費と工事直 接費の違い	7章 3章・6章	正誤・原価計算全般 間接費の配賦 作業くずの計算 多額の原価差異 材料貯蔵品の定義 階梯式配賦法	建設機械の損料計算	好不況の改善効果計算	完成工事原価報告書
24	原価の作業機能別分 類 組別総合原価計算の 意義と計算方法	3章 15章	原価の各種概念 差額原価 機械原価 埋没原価	建設機械の損料計算	新規投資の意思決定	完成工事原価報告書

25	国交省の材料費定義 品質コストの分類	7章 18章	正誤（間接費配賦） 固定予算 実査法 基準操業度 次期予定操業度	工事進行基準の利益計算	内製・購入意思決定	完成工事原価報告書
26	基本予算と実行予算 の関係・実行予算の 種類 注文獲得費・注文履 行費・全般管理費の 特質と予算管理方法	16章 12章	語群選択（材料費全般）	3つの基準操業度における差異分析	取替投資の意思決定	完成工事原価報告書

27	原価統制の3つのプロセス ABCの意義	17章 8章	正誤 原価計算制度の目的 管理可能費 個別原価計算の対象 理想標準原価 労務費に含まれるもの	建設機械の損料計算	工程別総合原価計算	完成工事原価報告書
28	建設業の特性と原価計算への影響 トップダウン予算とボトムアップ予算の長所と短所	5章 16章	語句選択（基準の前文より） 原価計算基準の設定）	車両費率	差額CF 回収期間法 単純投資利益率法 NPV	完成工事原価報告書

29	原価計算制度と特殊 現価調査の相違点 建設業原価計の特徴	2章 5章	語句選択（設備投資の意思決	ライフサイクルコストと 割引現在価値	指図書別の標準原価計算 差異分析	完成工事原価報告書
30	建設業における原価 計算の目的を説明し なさい。 VE (Value Engineering) の内容 を説明しなさい。	1章 18章	個別と総合（正誤）	部門別（一括と階梯式）	自製と購入の意思決定	原価計算表 完成工事高算出
31	実行予算の3つの機能 内部利益率法の説明	16章 19章	標準原価計算	材料勘定（副費も）	取替投資の意思決定	